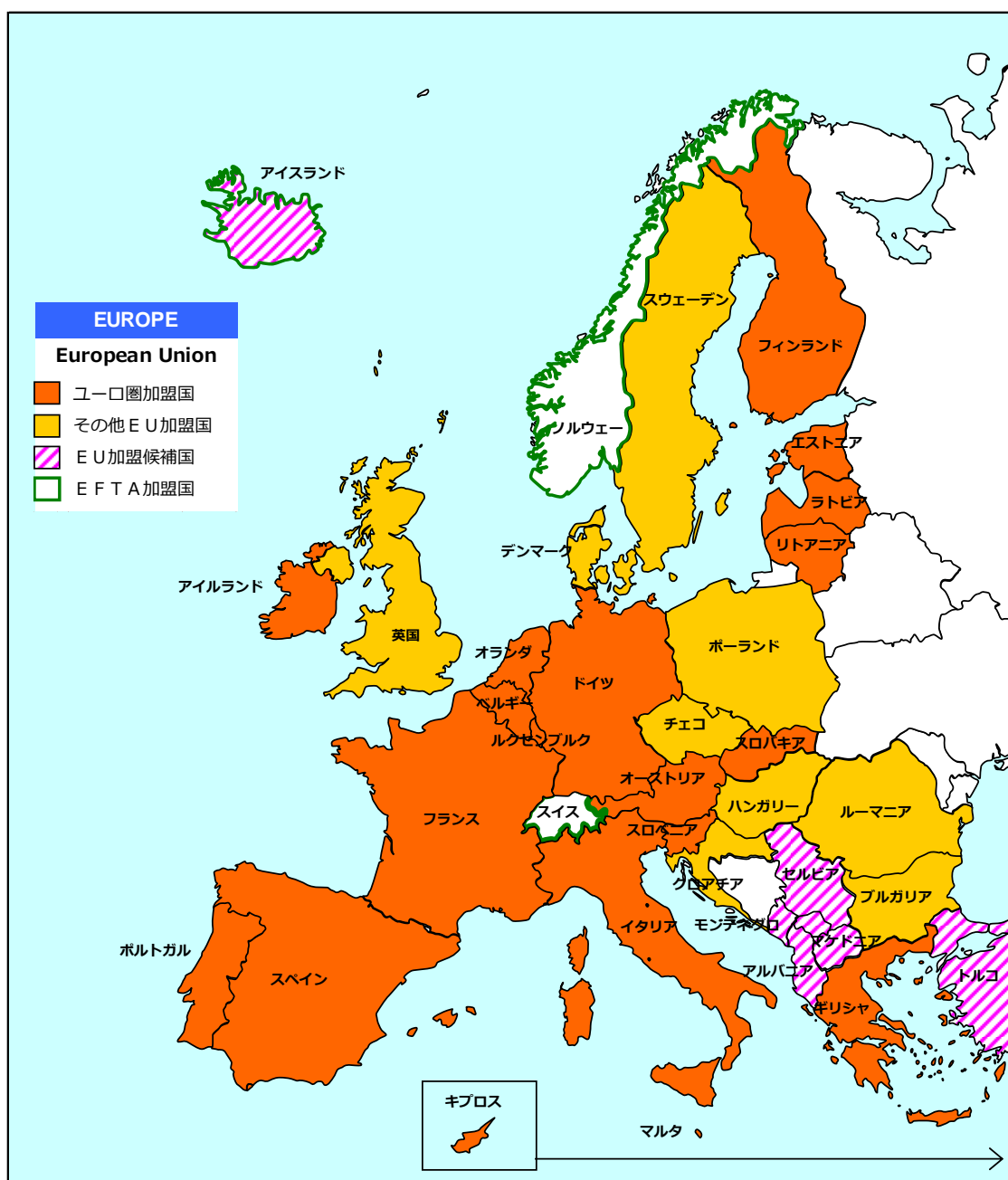


2015年11月25日 全13頁

欧州経済アップデート (2015.11)

経済調査部
研究員 新居 真紀



出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 15年Q3の成長率（速報値）は、前期比+0.3%と2四半期続いて減速したが、13年Q2以来プラス成長が続いている
- 国別に見ると、ドイツ、フランスは共に前期比+0.3%となり、スペインや中東欧諸国はそれらを上回る成長率で推移している
- 15年Q3の成長率の需要項目別の統計は、12月8日に発表予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3
実質GDP	-0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3
個人消費	-0.3	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.5	0.6	0.5	0.4	-
政府消費	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.6	0.3	-
総固定資本形成	-2.0	0.9	0.8	0.5	0.4	-0.5	0.3	0.6	1.4	-0.5	-
設備投資	-1.6	0.9	0.9	1.8	0.1	0.6	0.8	0.6	1.7	0.1	-
住宅投資	-2.4	0.8	0.6	-1.4	1.1	-1.8	0.0	0.5	1.5	-0.3	-
その他建設投資	-2.4	0.9	0.9	-0.1	0.2	-1.3	-0.3	0.8	0.6	-1.8	-
輸出	0.2	1.6	0.6	0.9	0.6	1.2	1.5	0.9	1.0	1.6	-
輸入	-0.1	1.5	1.5	0.1	0.9	1.2	1.7	0.9	1.5	1.0	-

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

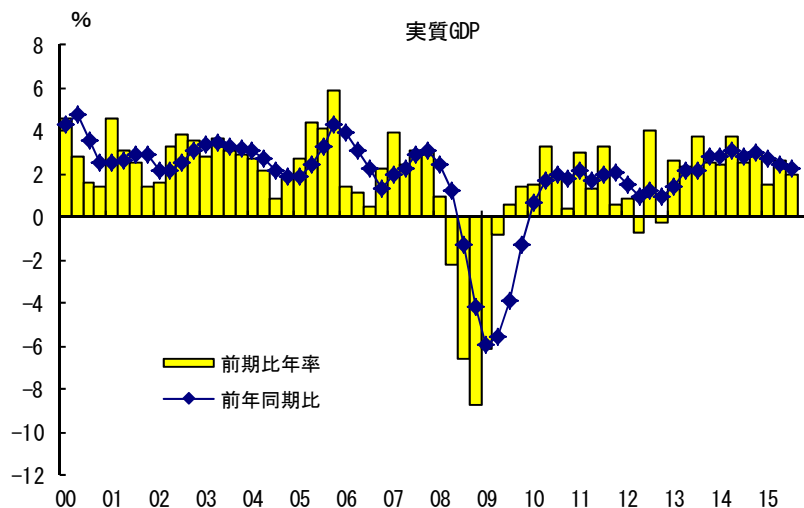
	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3
実質GDP	-0.24	0.39	0.23	0.23	0.21	0.07	0.26	0.39	0.52	0.36	0.30
個人消費	-0.16	0.11	0.14	0.08	0.06	0.12	0.28	0.30	0.25	0.20	-
政府消費	0.03	0.02	0.03	0.02	0.07	0.04	0.05	0.05	0.12	0.05	-
総固定資本形成	-0.40	0.17	0.16	0.09	0.07	-0.10	0.07	0.12	0.27	-0.09	-
設備投資	-0.15	0.09	0.09	0.17	0.01	0.06	0.08	0.06	0.17	0.01	-
住宅投資	-0.13	0.04	0.03	-0.07	0.05	-0.09	0.00	0.03	0.07	-0.02	-
その他建設投資	-0.12	0.04	0.04	-0.01	0.01	-0.06	-0.01	0.04	0.03	-0.09	-
在庫変動	0.17	0.01	0.25	-0.29	0.09	0.00	-0.14	-0.12	0.04	-0.13	-
輸出	0.07	0.68	0.24	0.37	0.27	0.52	0.69	0.41	0.47	0.72	-
輸入	0.05	-0.58	-0.57	-0.05	-0.35	-0.50	-0.68	-0.37	-0.63	-0.40	-
純輸出	0.12	0.10	-0.33	0.32	-0.08	0.02	0.00	0.04	-0.16	0.32	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

*このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

英国 GDP

- 15年Q3の成長率（速報値）は前期比+0.5%と前の期から0.2%pt減速した
- 需要項目別の統計は11月27日に発表予定だが、セクター別にみると建設業がマイナス寄与に転じたことが減速要因となっている
- 英中銀（BOE）は11月のInflation Reportで、実質GDP成長率の見通しについて2015年を+2.7%、2016年を+2.5%とした。いずれも前回（8月）の見通しから0.1%pt引き下げた



名目GDPに占める割合（%）

	2014
民間消費	64.7
政府消費	19.7
総固定資本形成	16.9
政府部門	2.7
企業部門	9.3
民間住宅投資	3.3
輸出	28.4
輸入	30.3

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3
実質GDP	0.7	0.6	0.9	0.6	0.6	0.9	0.6	0.8	0.4	0.7	0.5
個人消費	0.5	0.1	0.9	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.9	-
政府消費	-0.7	0.8	0.6	0.2	0.0	1.4	0.5	-0.4	1.1	0.4	-
総固定資本形成	-0.5	1.9	3.0	2.1	2.2	1.4	1.4	-0.5	1.5	1.0	-
政府部門	0.3	-4.9	6.8	-1.0	9.9	-9.8	10.3	-2.8	0.8	2.7	-
企業部門	0.5	1.8	1.8	2.6	-2.2	5.4	-1.2	0.3	2.4	1.6	-
民間住宅投資	0.1	7.9	1.6	1.0	10.3	-1.0	-0.3	-0.9	-0.2	-1.5	-
輸出	1.9	3.3	-0.8	-2.9	1.6	2.4	-1.5	3.8	-1.2	1.9	-
輸入	-0.7	3.3	0.1	1.8	0.9	-1.8	0.8	2.8	0.6	-2.7	-

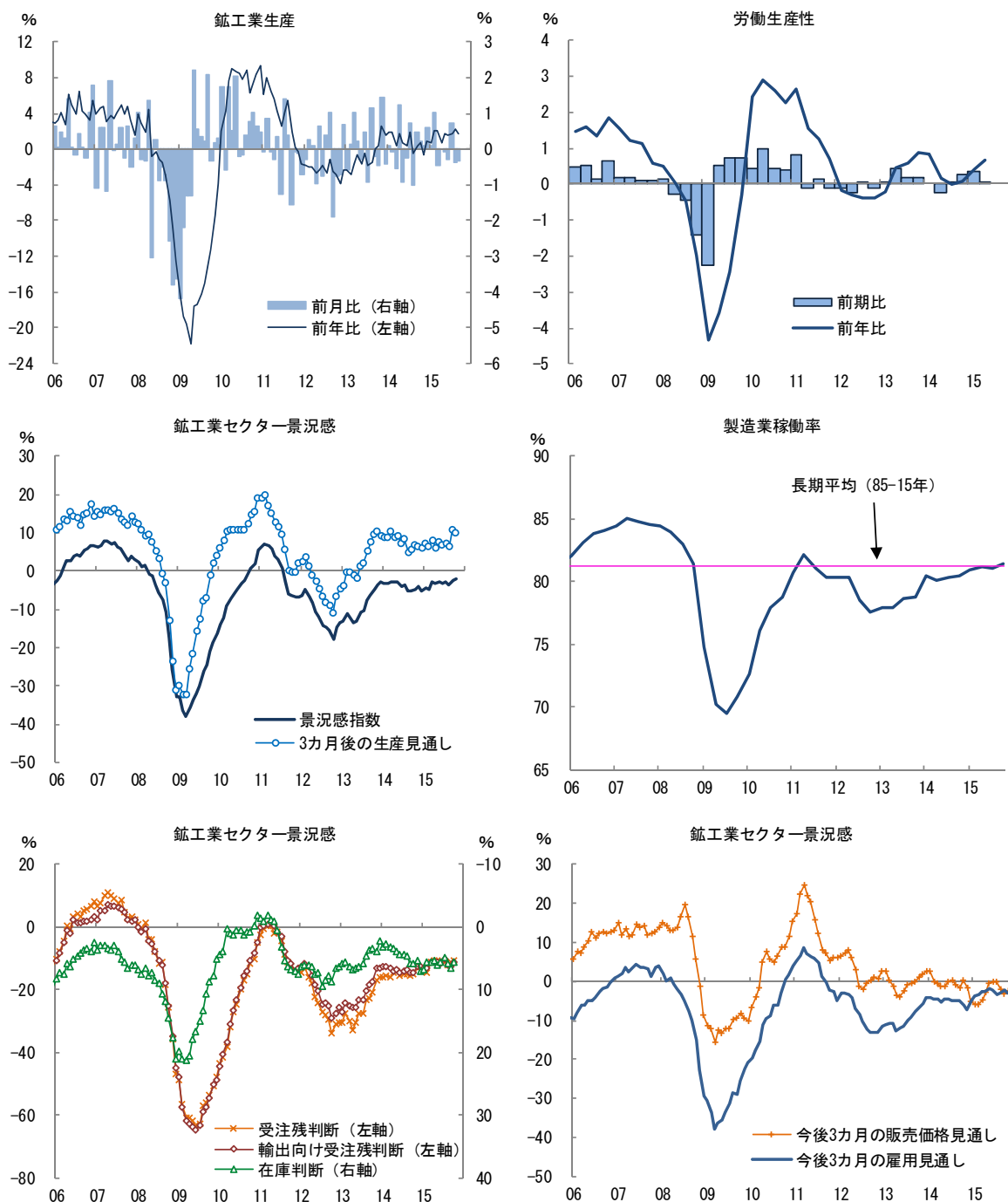
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3
実質GDP	0.66	0.59	0.92	0.64	0.61	0.93	0.64	0.75	0.37	0.65	0.50
個人消費	0.30	0.05	0.55	0.46	0.41	0.46	0.44	0.38	0.50	0.60	-
政府消費	-0.14	0.17	0.12	0.05	0.00	0.28	0.09	-0.07	0.22	0.08	-
総固定資本形成	-0.08	0.30	0.49	0.35	0.36	0.23	0.23	-0.09	0.26	0.17	-
政府部門	0.01	-0.13	0.17	-0.03	0.26	-0.28	0.26	-0.08	0.02	0.07	-
企業部門	0.04	0.16	0.17	0.25	-0.21	0.50	-0.11	0.03	0.22	0.16	-
民間住宅投資	0.00	0.24	0.05	0.03	0.33	-0.04	-0.01	-0.03	-0.01	-0.05	-
在庫変動	-1.03	0.15	0.05	1.22	-0.29	-1.32	0.51	0.14	0.06	-1.45	-
輸出	0.56	0.97	-0.24	-0.86	0.47	0.71	-0.45	1.12	-0.36	0.56	-
輸入	0.22	-1.05	-0.04	-0.57	-0.28	0.58	-0.24	-0.88	-0.20	0.88	-
純輸出	0.79	-0.08	-0.28	-1.43	0.19	1.28	-0.69	0.24	-0.56	1.44	-

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比-0.3%と前月に続いてマイナス、前年比は+1.7%と前月から減速した
- 10月の鉱工業セクター景況感は2カ月連続で改善。構成項目のうち、生産見通しが悪化したものの受注残判断、在庫判断は改善した
- 15年4Qの製造業稼働率は18四半期ぶりに長期平均を上回った

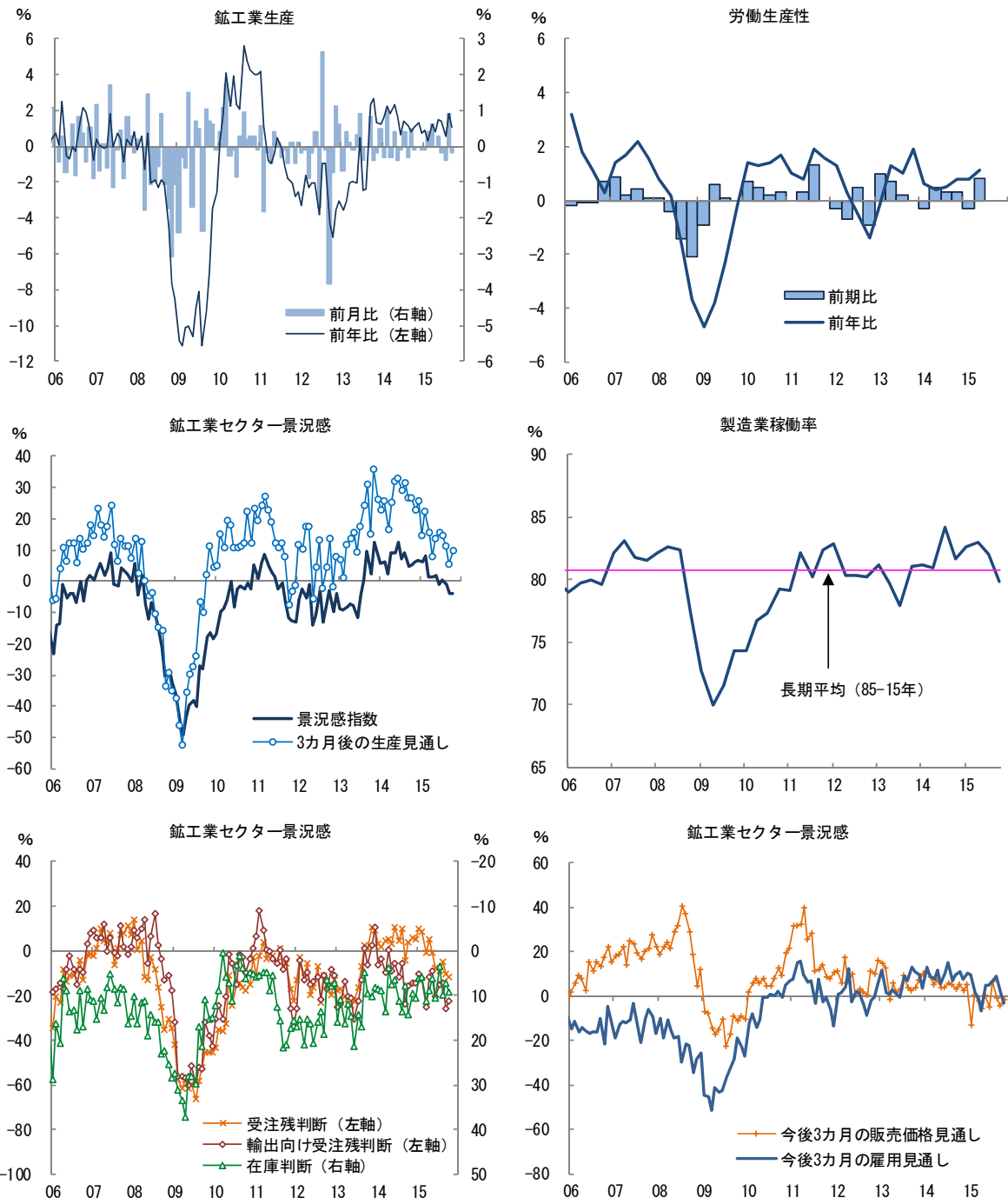


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比-0.2%と再び減少に転じ、前年比も+1.1%に減速
- 10月の鉱工業セクター景況感はわずかに持ち直した。構成項目の中で生産見通しが大きく改善したことが貢献している
- 15年4Qの製造業稼働率は9四半期ぶりの低水準となり、長期平均も下回った

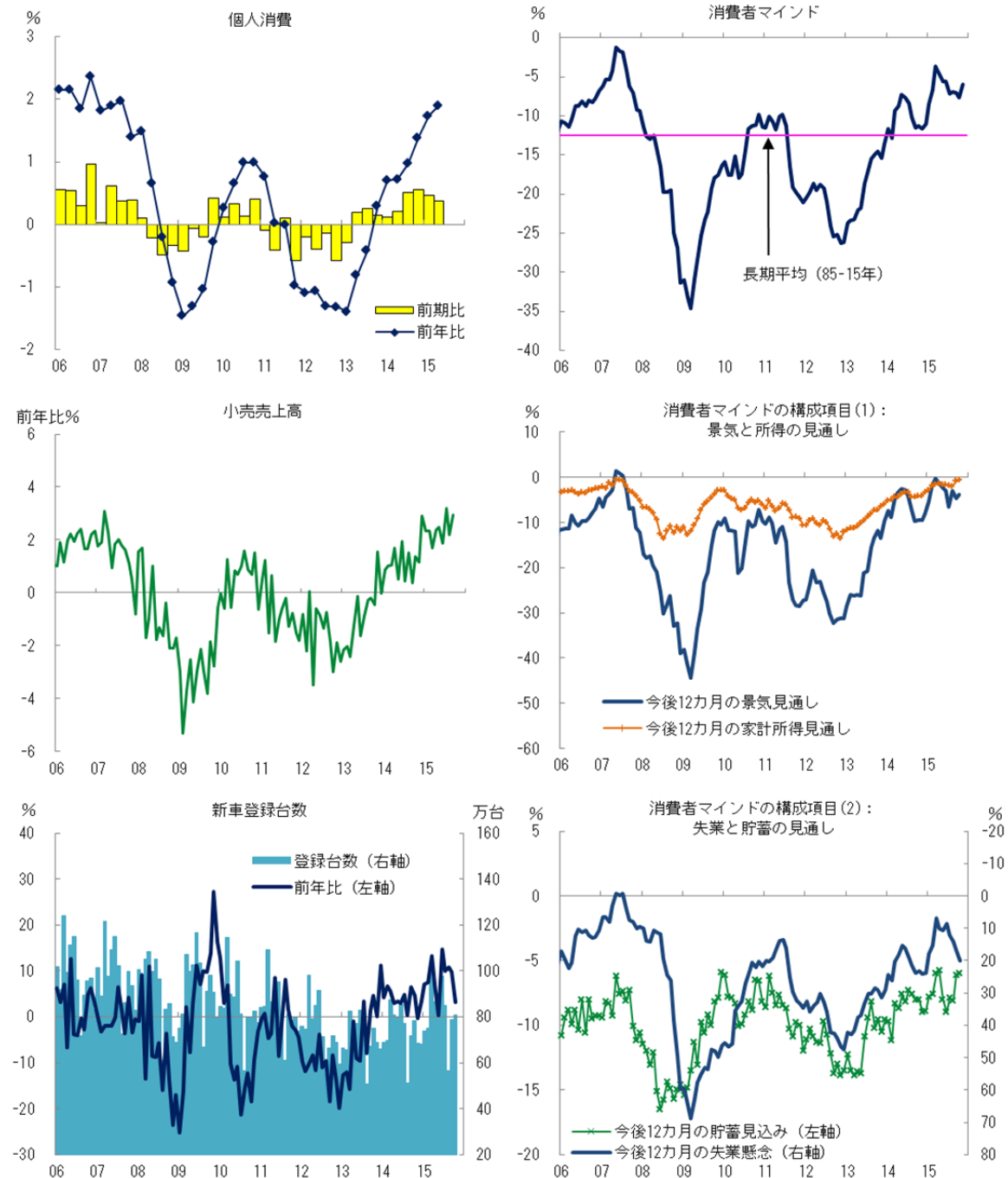


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 10月の消費者マインドは一段と軟化。構成項目のうち、失業懸念の悪化が目立っており、その他はそろって持ち直してきている。その後発表された11月の消費者マインド(速報値)では改善がみられた。ただし、パリの連続テロ以前の回答が大半を占める
- 9月の小売売上高は前年比+3.0%と前月からやや加速
- 10月の新車登録台数は前年比+3.2%と前月に比べて大幅に伸びが鈍化した

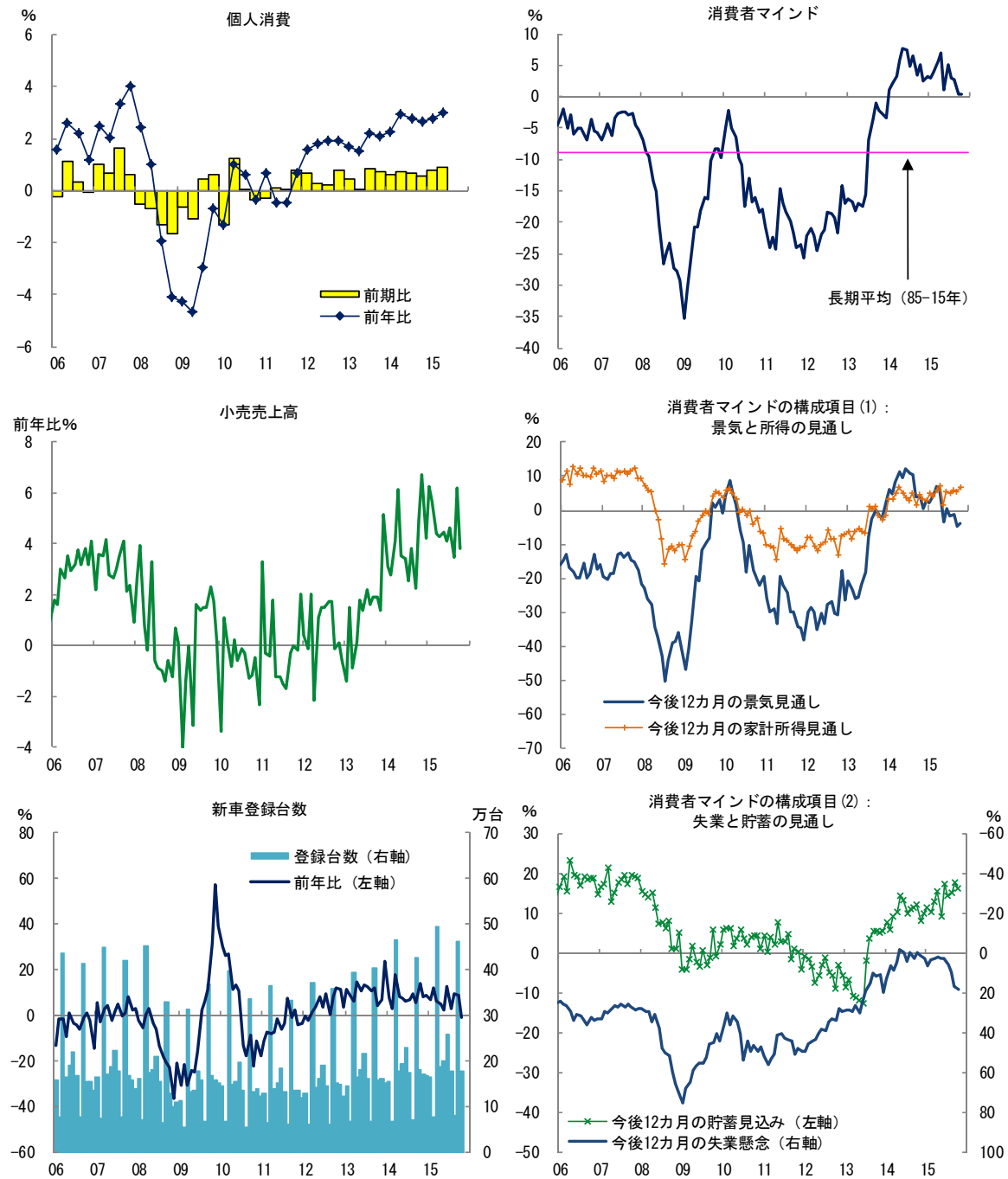


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 10月の消費者マインドは4カ月連続で悪化している。構成項目のうち、失業懸念が15年5月以降強まっている
- 9月の小売売上高は前年比+6.2%と8カ月ぶりの高い伸びとなったが、10月は+3.8%と再び減速した
- 10月の新車登録台数の伸びは前年比-1.1%と12年2月以来の前年割れとなった

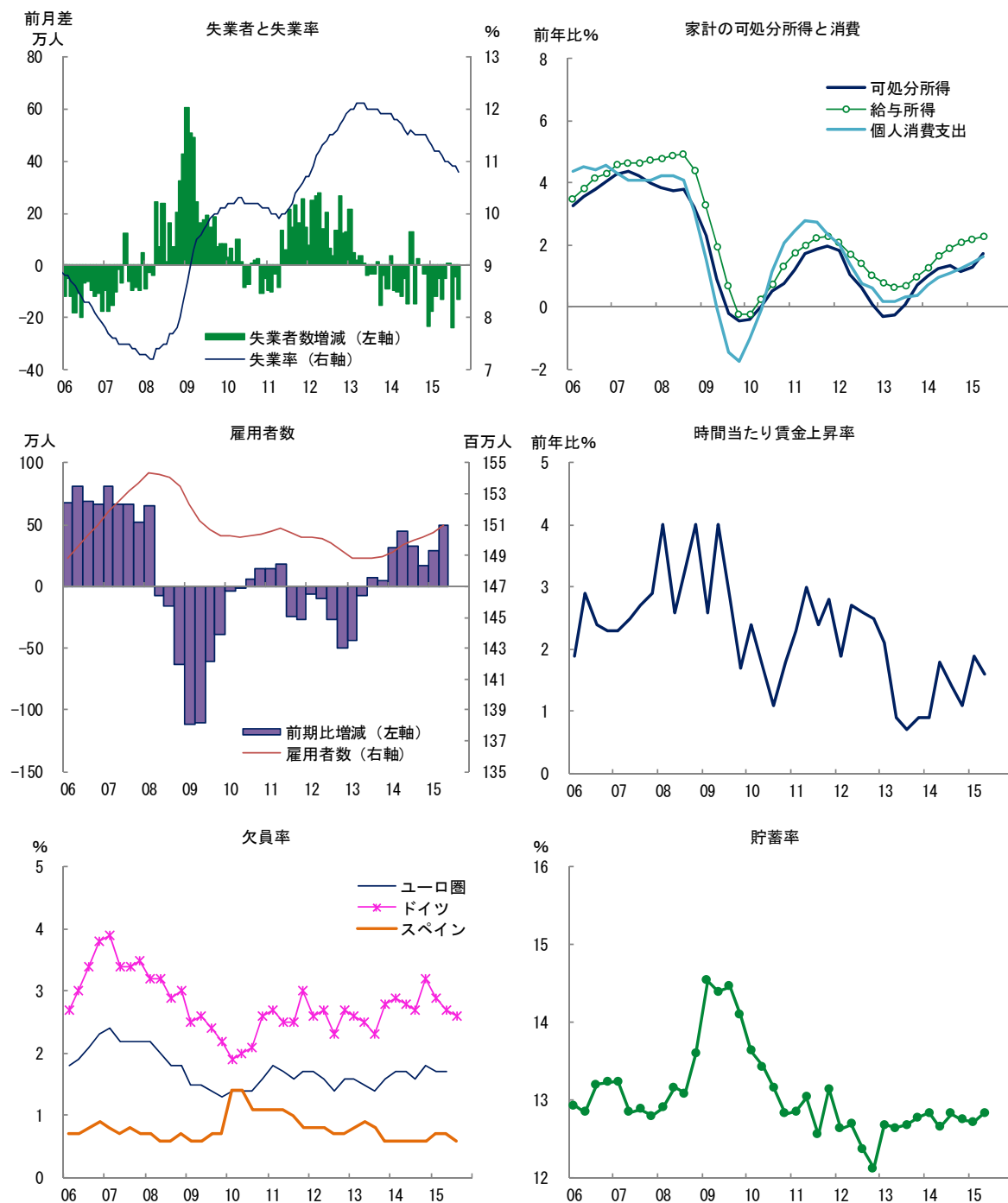


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 9月の失業者数は前月から13.1万人減少し、失業率は10.8%と12年1月以来の低さとなった
- 15年Q3の欠員率は、ドイツ、スペインともにやや低下した。ユーロ圏全体の統計は未発表
- ただし、依然としてユーロ圏内に残存する余剰生産能力は大きいとみられ、賃金上昇を抑制している

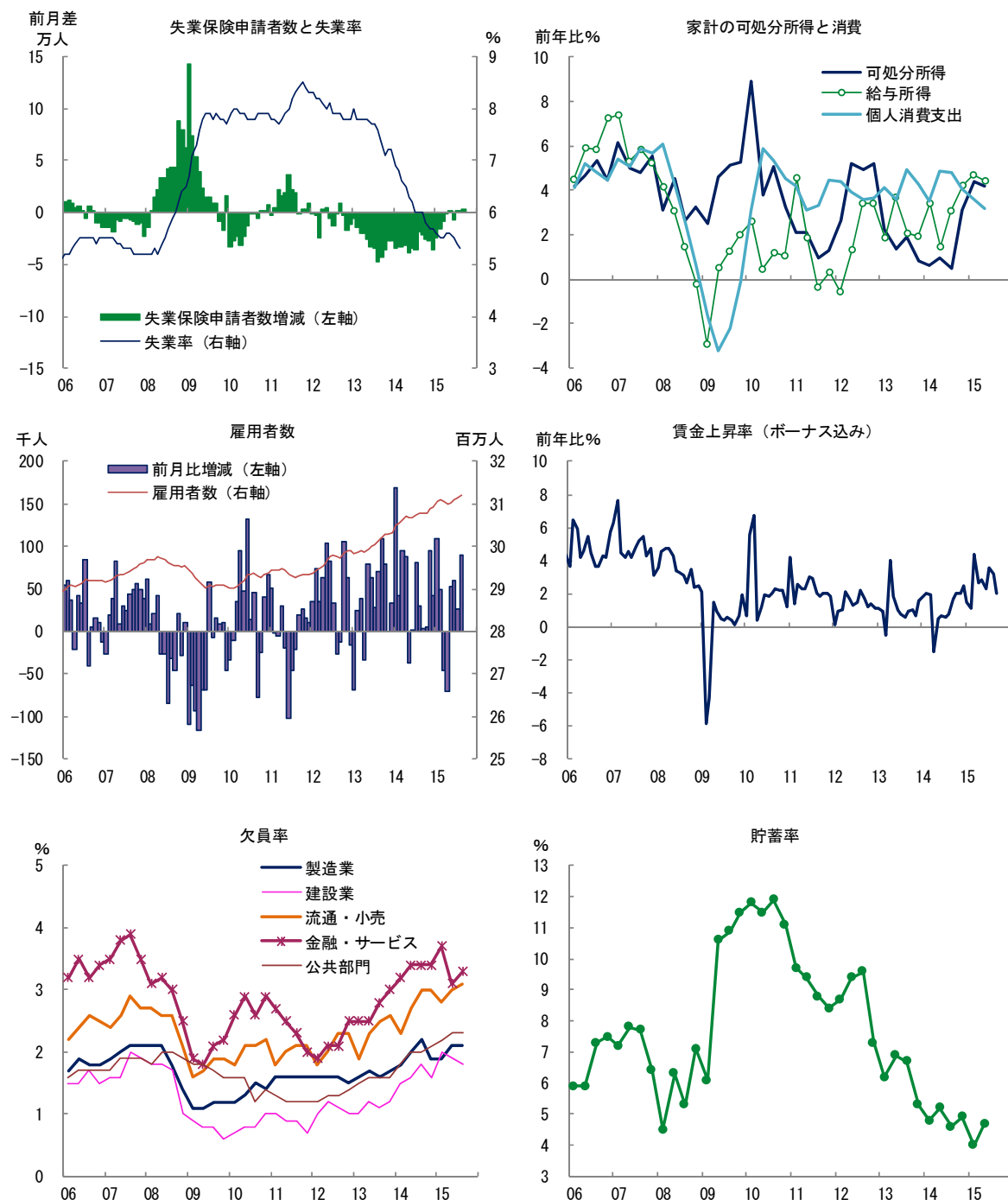


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 7-9月平均の失業率は5.3%と小幅低下したが、10月の失業保険申請者数は前月に比べて3,300人増えた
- 7-9月平均の雇用者数は3,121万人と、統計のある85年1月以来最多となった
- 一方、9月の賃金上昇率（ボーナス込み）は前年比+2.0%と2カ月連続で鈍化した

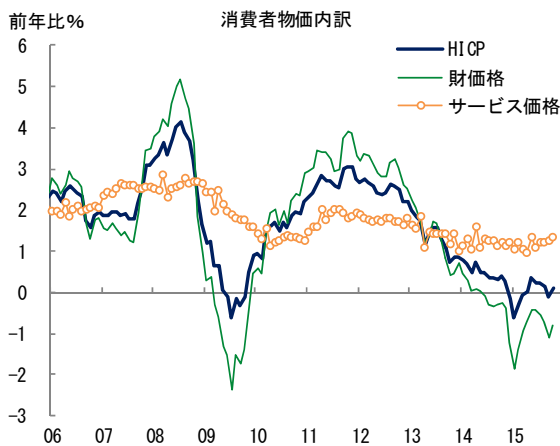
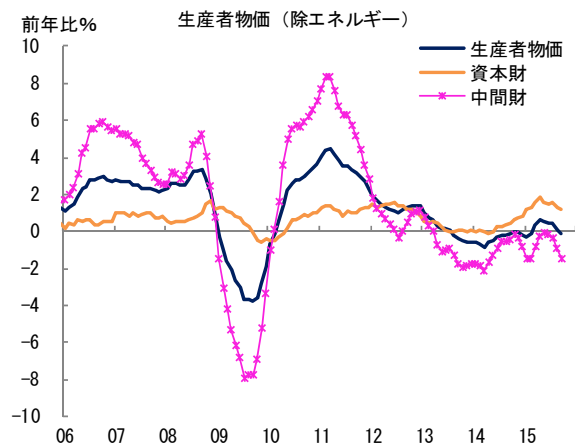


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

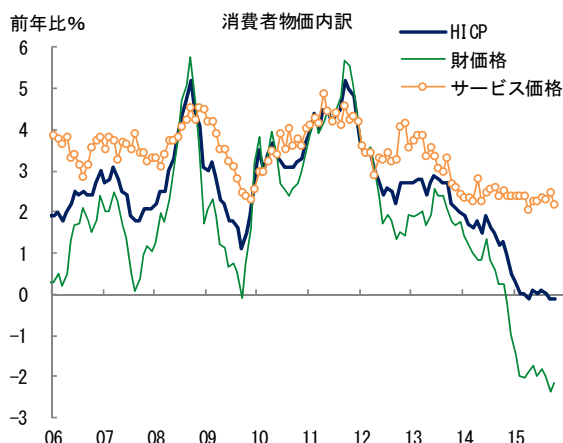
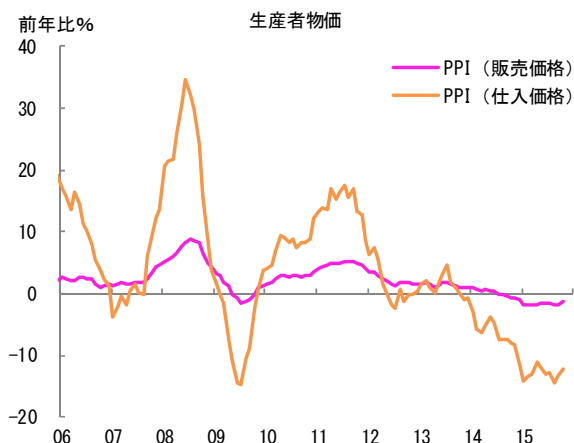
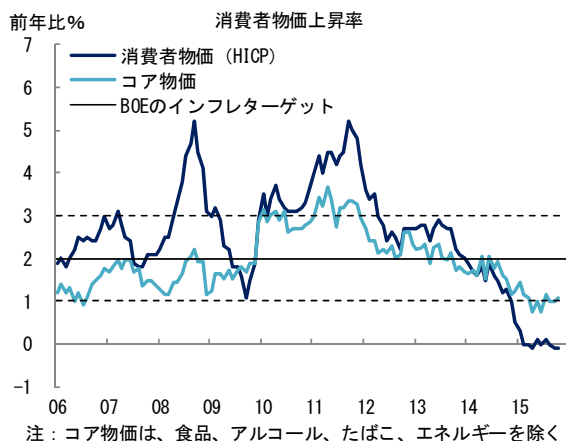
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.1%とプラスに戻った。エネルギー価格の下落幅が若干縮小し、コア物価上昇率が同+1.1%と13年8月以来の高水準に達したため
- 8月の輸入物価は前年比-2.0%と前月から下落幅が拡大した
- 10月のユーロの名目実効為替レートはわずかに下落し、原油価格（北海ブレント）は1バレルあたり48.4ドルに小幅上昇したものの、低価格での推移が続いている



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

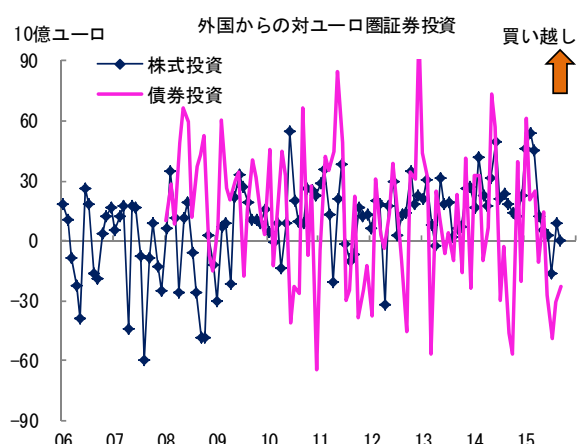
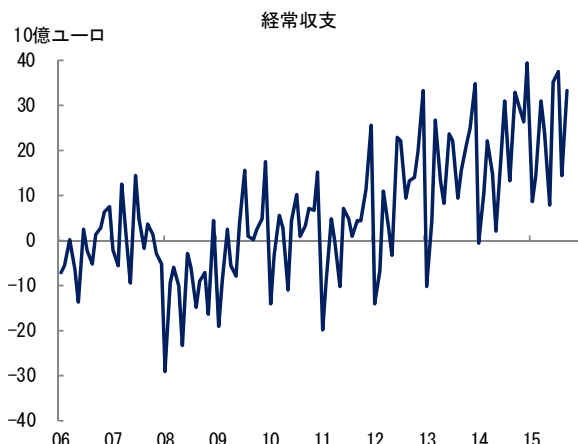
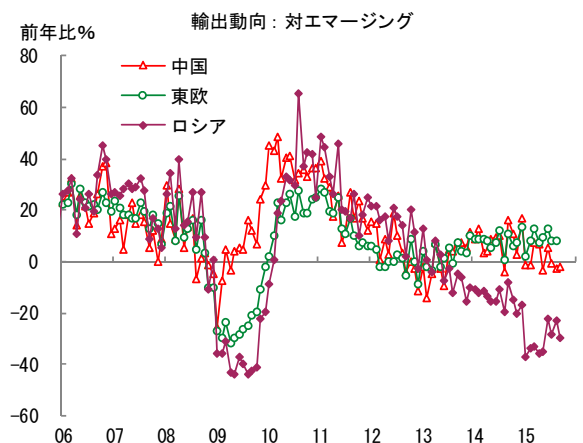
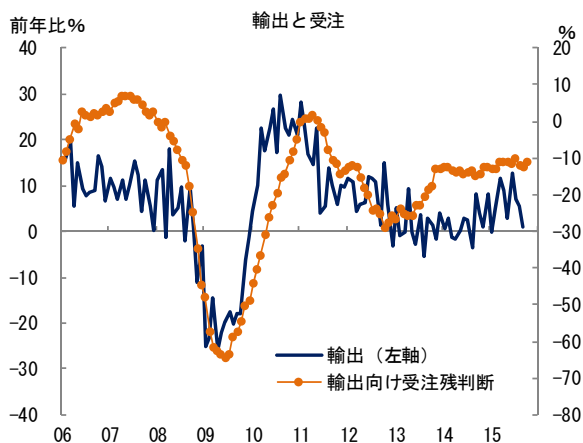
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比 -0.1% と前月から横ばい、コア物価上昇率は同 $+1.1\%$ と小幅に加速した
- 消費者物価上昇率が2カ月連続でマイナスとなったのは、15年7月以降続くエネルギー価格の下落幅拡大と輸入物価の大幅下落が影響しているとみられる
- 一方、10月のポンドの名目実効為替レートは前月に続いて小幅下落した



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

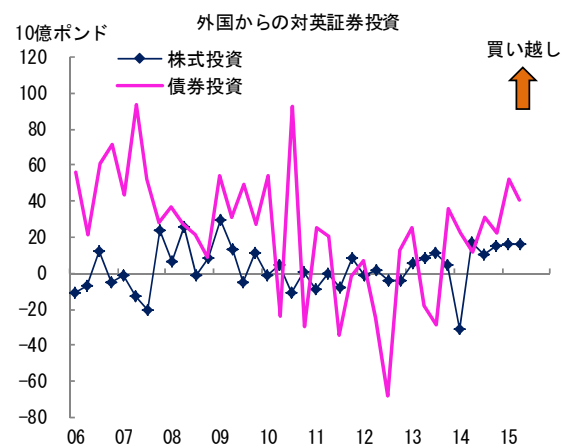
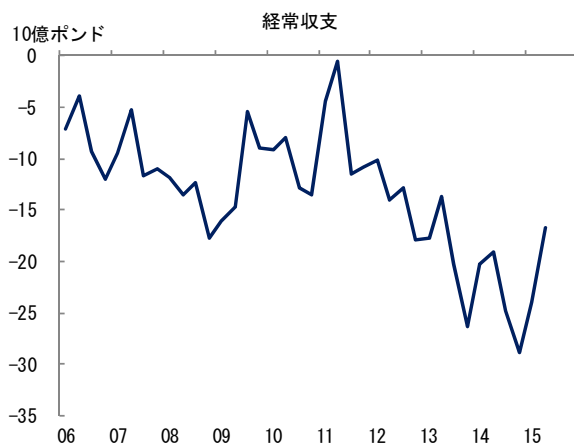
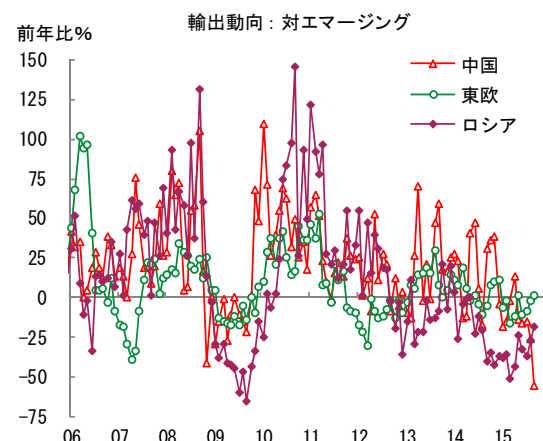
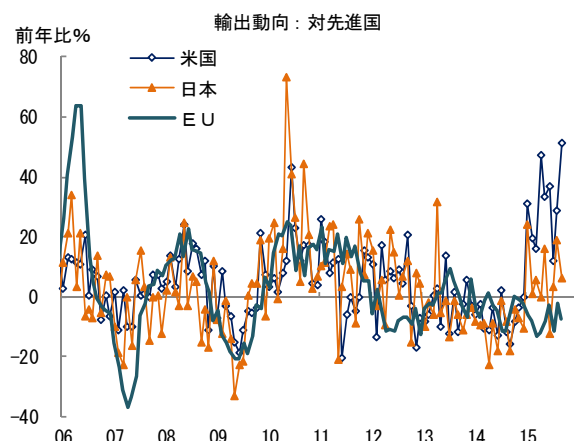
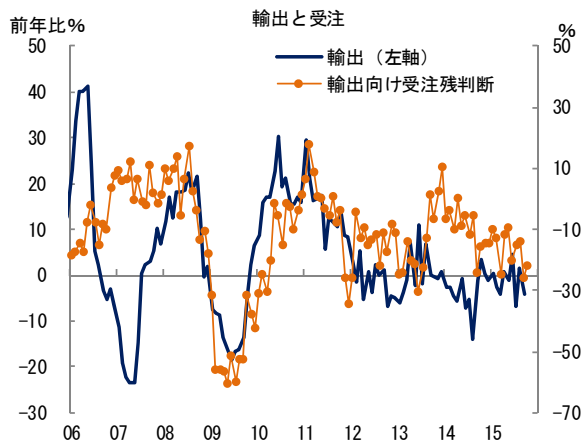
- 9月の輸出は前年比+0.9%と3カ月連続で減速し、輸入は同-1.0%と前年割れとなった
- 米国向け輸出の伸びは前年比+6.6%と前月から著しく鈍化し、中国、ロシア、日本向け輸出は揃って減少している
- 9月の経常黒字は前月から大幅拡大。一方、外国人投資家によるユーロ圏の証券投資は、株式投資、債券投資ともに売り越しとなった



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 9月の輸出は前年比-4.0%、輸入は同-5.3%と、共に2カ月ぶりに前年割れとなった
- 前月に比べて輸出額が増え、輸入額が減少したため、貿易赤字は縮小した
- 米国向けの輸出が急伸した一方、EU及び中国向けの輸出は落ち込み幅が拡大した



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成